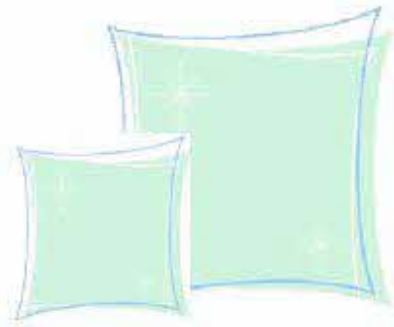


性犯罪 性犯罪



から身を
守るために



「自分は大丈夫！」

と安心しているあなたが危険！！

山口県警察本部



はじめに



全国的に、女性が被害に遭う凶悪な犯罪は後を絶たず、山口県内においても、いたる所で性犯罪は発生しています。

また、その前兆事案的な声かけやつきまといは、増加傾向にあり、これらの行為者が行動をエスカレートさせて性犯罪に及ぶことも懸念されています。

この冊子は、女性が性犯罪の被害に遭わないために、性犯罪の事例や、防犯上のチェックポイント、被害に遭った場合の対応方法などについて紹介しています。

この冊子を手にした方が、少しでも防犯対策に興味を持ち、性犯罪被害防止のための知識を得て、それを日常生活に役立てていただければと思います。そして、その知識をあなたの周りの大切な家族、友人、同僚などにも是非伝えて欲しいと思います。

子ども・女性安全対策班の紹介

山口県警察では、声かけやつきまといなど、強姦や強制わいせつなどの性犯罪にエスカレートする前の段階で行為者を特定し、検挙または指導・警告をして、子どもや女性を対象とする性犯罪等を未然に防止するため、平成21年4月1日、山口県警察本部生活安全企画課に「子ども・女性安全対策班」を設置しました。

子ども・女性安全対策班は、これまでに、県内各地で発生した声かけやつきまとい事案などの多数の事案に対応し

- ◇ 買い物中の女性に痴漢行為をした男を、山口県迷惑行為防止条例違反で検挙
- ◇ 登校中の女子高校生数人に下半身を見せつけた男を、公然わいせつで検挙
- ◇ 下校中の小学生女兒に声をかけた男を、指導・警告
- ◇ 仕事帰りの女性を車でつきまとった男を、指導・警告

などを行い、子どもと女性を守る活動を行っています。

また、県内の高校や大学、女性の多い職場において「性犯罪被害防止教室」を開催し、山口県内の性犯罪の現状や防犯対策を知ってもらい、簡単な護身術を行うなど、自主防犯意識の向上に努めています。

女性被害の事案

性犯罪はあなたの身近でも発生しています。



帰宅中の女子高校生が被害に遭った事案

被害者の状況

帰宅中、男から声をかけられた。無視すると、無理矢理路地に連れ込まれ、男に押さえ付けられて乱暴された。男から脅され、誰にも言えないでいると、後日、同じ男から待ち伏せされ、再度被害に遭った。

犯人の供述

ナンパの目的で女に声をかけたが、乱暴してやろうと思い立ち、路地に連れ込み、押さえ付けて襲った。脅して口止めをしておけば、警察に言わずに、自分の言うことを聞くと思った。



性犯罪の被害者は、事件に対する大きなショックから、身近な人に話したり、警察への通報を躊躇しがちです。こうしたことが、さらなる被害の拡大につながるおそれがあります。

通報は110番のほか、警察本部内に性犯罪被害に関する相談窓口（レディースサポート110）がありますので、早期に連絡して、防衛措置を講じて下さい。

また、日頃から防犯ブザー等を携帯するなどの防犯対策を講じ、人通りのない暗い場所や地下道（トンネル）は避けましょう。

就寝中の女性の部屋に男が侵入してきた事案

被害者の状況

アパートにひとり暮らしの女性が自室で就寝していたところ、侵入してきた男に乱暴された。この日は玄関の鍵を掛けるのを忘れて無施錠だった。

犯人の供述

若い女性が住んでいそうな新しいアパートで手当たり次第に鍵が掛かっていない玄関を探した。見つけたら開けてみて玄関の靴で女性が住んでいるか判断した。寝ている女性を襲うのが快感だった。

被害後、一人でアパートにいと怖くて、常に不安な気持ちになる。



玄関だけでなく窓の無施錠箇所から侵入した同様の事案の発生もあります。確実な施錠を習慣付けることが重要です。

散歩中の女性が公園トイレに連れ込まれ被害に遭った事案

被害者の状況

散歩中、公園の前を通りかかった時、男から手を引っ張られて公園トイレに連れ込まれた。「騒いだら殺す」と脅され、身体を触られた。

犯人の供述

公園横を通る女性を何度か見かけ、好意を抱いた。スカートから出たきれいな足を見て、襲いたくなった。騒がれたらマズイので、「殺す」と脅した。泣きながら抵抗され、これ以上騒がれたら誰かに見られてしまうと思い、途中で逃げた。

サイトで知り合った男と会って被害に遭った事案

被害者の状況

コミュニティサイトで意気投合した男と会い、車に乗ると、他にも男が乗っていた。そのまま、ホテルに連れ込まれて乱暴された。

犯人の供述

仲間と一緒に、コミュニティサイトで誘いに乗ってくる女を探した。話を合わせて女性の興味を引き、誘い出した。車に乗ってくれば、あとは好きなようにできると思った。

エレベーター内で被害に遭った事案

被害者の状況

自宅マンションのエレベーターに乗った直後に男が乗ってきて、身体を触られた。
マンションはオートロックなので、マンション内では警戒していなかった。

犯人の供述

好きな女性が住んでいるマンションをつきとめ、オートロックだったが、住人が出る瞬間を狙ってマンション内に入り女性が帰ってくるのを待った。帰ってきた女性がエレベーターに乗ったので、チャンスと思い襲ってしまった。

このほか、痴漢事案や盗撮事案、下半身を露出する事案等、女性が被害者となる犯罪は多数発生しています。



◆ 被疑者の供述には

- 女の子を物色中、携帯のメールに夢中な子を見つけ、後をつけて機会を待った。草むらが近くにあったので、ここだと思い襲った。
- かわいい子を見つけ、相手にしてくれるまで何度も声をかけた。仲良くなりたかった。
- アダルトビデオを見て興味がわき、盗撮をしてしまった。一度成功すると、歯止めが効かなくなり、繰り返してしまっただ。

というような、自己中心的な考えで犯行に及んだり、反復して犯行を繰り返すというものが目立ちます。



いつ、どこで、だれが被害に遭うか判らないのが性犯罪です。だれも被害に遭いたくて遭うわけではないのです。

◆ 被害に遭った被害者が、心境を語った内容には

- なぜ私が被害に遭ってしまったのか、毎日毎日考えてしまい、その度に被害のことを思い出して、吐き気に襲われる。男性が近くに寄ってきただけで、恐ろしくて身体が硬直したように動けなくなる。
- 私が隙を見せなければ、被害に遭わなかったのではないかと、悔やんでも悔やみきれない。
- また襲われるのではないかと、夜間は1人で外出できなくなった。
- 両親や彼氏に知られたくない気持ちから、ずっと我慢していた。

というように、悪いのは犯人であるにもかかわらず、心に深い傷を負い、自分を責めてしまう被害者は少なくありません。

被害に遭わないよう、自主防犯意識を高めて、正しい知識を身につけましょう。

まずは、次のページで自分の危険度をチェックしてみてください。

あなたは性犯罪の危険ゾーンに入っていますか？

強制わいせつなどの性犯罪やひったくり、ストーカーなどの被害に遭うのは、女性がほとんどです。男性に比べ力の弱い女性は、どうしても犯罪者のターゲットになりやすいと言えます。また、「自分は大丈夫。」という甘い考えから、被害に遭うことも少なくありません。

あなたの危険度診断チャート

性犯罪が急増している昨今、あなたは自分の身を守ることができますか？自分の身を守るための知識がどれだけあるのか、このYES・NOチャートであなたの防犯レベルが分かります。



診断結果!!
「自分は大丈夫。」と思い込むのは危険！
しっかり防犯対策を学び、常に隙を見せないよう心がけることが大切です。

超ヤバイよっっ!! 20
超ヤバイ!!あなたの防犯レベルは **20** ポイント
窓を開けっ放しで休むことにも、出会い系で知り合った男性とデートすることも気にならないあなたは、ある意味、太っ腹！でも、太っ腹=超危険！正しい防犯知識を身に付けましょう。

かなりヤバイかも!! 40
かなりヤバイあなたの防犯レベルは **40** ポイント
自分では防犯のことを意識しているつもりで、時として大胆な行動を取りがちあなたは、かなり危険！行動に移す前に、ちょっと身の安全のことを考えるようにしましょう。

ちょっとヤバイかも!? 60
ちょっとヤバイ?あなたの防犯レベルは **60** ポイント
結構用心深く、かなり防犯意識をもっているものの、うっかりミスしてしまうのがこのタイプ。防犯対策でのうっかりミスは命取りですから、しっかりと身に付け実践しましょう。

油断するとヤバイよ… 80
油断するとヤバイあなたの防犯レベルは **80** ポイント
あなたの防犯意識と対策は、かなりのハイレベル。あとは、実際に襲われたときに冷静に対応できれば完璧！そのために身に付けた防犯対策を日頃から心がけましょう。

ん!できるな~ 95
できるあなたの防犯レベルは **95** ポイント
ボディーガードを雇えるあなたは超セレブ？きっと自宅の防犯設備も完璧なんだろうね…でも油断は禁物！地域の安全情報の入手に心がけましょう。

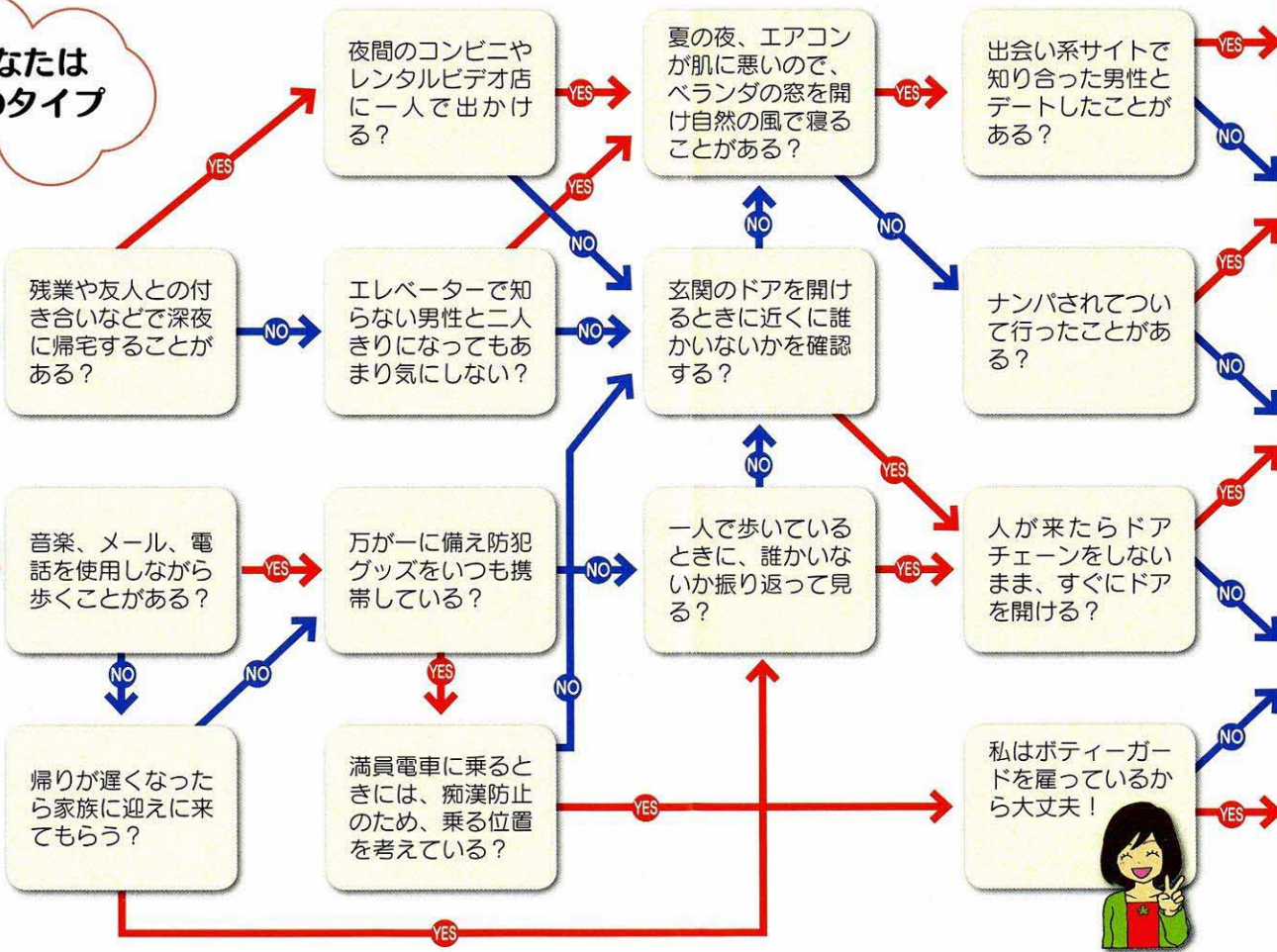


あなたは
どのタイプ

START

あなたは、
用心深いほう
ですか？

それぞれの質問にYESかNOで答えて矢印を進んでみよう！



防犯対策チェックポイント

自分はいくつあてはまるかチェックしてみよう！



① 夜道でのポイント

- 帰宅する際には、友人や同僚と帰る
- 家族に迎えに来てもらう
- タクシーで帰る時は玄関口まで乗り付ける
- 携帯やメール、音楽を聴きながら歩かない

② エレベーターなどの密室内でのポイント

- エレベーターに乗る前に周囲を確認する
- エレベーターに知らない人が乗り込んできたときは注意する
- いつでも非常ボタンが押せる位置に壁を背にして立つ

③ 戸締まりのポイント

- ドアにはチェーン錠もかけておく
- 家に入る時には周囲に見知らぬ人がいないか確認する
- 高層階でも窓には必ず鍵をかける
- 自宅のドアや窓には2つの鍵をつけるように心がける

④ 1人暮らしと気づかれぬためのポイント

- 表札や郵便受けにフルネームを表示しない
- 郵便受けをこまめにチェックし、郵便物をため込まない
- 住所・氏名が分かる郵便物などは必ず細断して処分する
- ベランダに干す洗濯物には気を配る

⑤ 日常生活でのポイント

- 不用意に他人に携帯電話番号やメールアドレスを教えない
- 防犯ブザーや笛などの防犯グッズを身につける
- 見知らぬ訪問者には、ドアチェーンをかけたままで対応する
- 興味本位で出会い系サイトを利用しない
- 興味本位でサイトで知り合った人と会わない

もしもの時のワンポイントアドバイス

- ① 防犯ブザーや笛を鳴らす
危険を察知したら、躊躇することなく鳴らす
- ② 大声で助けを求めながら逃げる
「きゃー！助けてー！」
- ③ 警察に通報する
ためらうことなく1秒でも早い通報を
犯人が車やバイクの場合はナンバーを覚えて通報する



※※※ 犯人から逃げるのが一番重要 ※※※

護身術も逃げるための方法の一つです。

- 腕を掴まれたら

指を1本掴んで
折り曲げる



- 後ろから抱きつかれたら

かかとで思い切り
相手の足の甲を
踏みつける



- 前から抱きつかれたら

思い切り急所を
蹴りあげる




掌てい（手のひらの手首に近い部分）で相手の鼻を突き上げる



地域の安全情報を知りましょう

山口県警察本部や各警察署から、不審者情報などの地域の安全に関する情報が配信されます。

県内の声かけ情報等のモバイルサイトはこちら 



山口県警察のホームページアドレス

<http://www.police.pref.yamaguchi.lg.jp/>

もしも被害に遭った場合は…

警察本部や主な警察署には、女性警察官の性犯罪捜査官が配置されています。万一、性犯罪などの被害に遭った場合には、その場ですぐに

110番通報 してください。

あなたの勇気が犯罪者の検挙や再犯防止につながります。

このほか、「痴漢被害に遭ったが誰に相談していいかわからない」「被害を受けたショックで誰にも会いたくない」などという方は

性犯罪被害に関する相談窓口

【レディースサポート110】

フリーダイヤル 0120-378-387

一般ダイヤル 083-932-7830

「電車で痴漢に遭った」「駅のホームでつきまとわれた」などという方は

列車内女性被害相談電話

083-973-7970

「事件や事故に至っていないが不安や危険を感じている」など、犯罪被害の未然防止に関する相談は

山口県警察の相談専用電話

#9110

でも相談できます。

MEMO



最寄りの警察署

警察署 08 - - 0110

最寄りの交番

交番 08 - -



制作：山口県警察本部 生活安全企画課
子ども・女性安全対策班